

カルビーポテト(株)
帯広工場
(帯広市)

バイオマスボイラー及びLED照明の導入等
による省エネ

取組の概要

- 環境負荷の削減を図るため、平成23年度に木質バイオマスボイラー1台を導入。
- 木質バイオマスボイラーの導入にあたっては、平成21年度地域環境保全対策費補助金（チャレンジ25地域づくり事業）（環境省）を活用。
- 燃料の木質バイオマスは、地域資源である河川流木や公園の剪定枝（5月～10月）、建設廃材（通年）を使用。
- 木質バイオマスボイラーの運転開始にあわせて、これまで稼働していたA重油ボイラー12台のうち4台を停止したことで、エネルギー使用量を大幅に削減。
- このほか、工場内の照明を、平成22年度以降、順次LED照明に切替えを行っているほか、蒸気配管系の修繕・補修等により蒸気ドレン水の回収量を増やすなどの運用改善を行っている。

■木質バイオマスボイラーの導入

木質バイオマスボイラーの蒸気供給能力は6t/hで、不足する蒸気は既設のA重油ボイラーで賄っている。

バイオマスボイラーの導入により、平成23～25年度の3年間で約8,500kの重油使用量を削減するとともに、約8,000tのCO₂排出量を削減。



▲工場外観



▲木質バイオマスボイラー棟



▲木質チップ

節電・省エネ効果

【事業費総額 約 48,400 万円】

	エネルギー使用量 (原油換算k)
取組前	10,149
取組後	8,369
削減率	17.5%

※平成21年4月～平成22年3月と平成26年4月～平成27年3月までの比較。
※総事業費は、バイオマスボイラー設置費用。

企業概要

カルビーポテト株式会社

- 所在地：帯広市別府町零号31-4
- 代表者：代表取締役会長 佐久間 竹美
代表取締役社長 細川 嘉彦
- 業種：製造業（食料品製造業）
- 問い合わせ先：保全課
- 電話番号：0155-59-2299
- URL：<https://www.calbee-potato.co.jp/>

！ここもポイント

- 平成26年度にCO₂削減ポテンシャル診断（環境省）を受診。その際、重油から天然ガスへの転換提案を受け、平成27年度にLNG転換を計画。
- 工場敷地内に、貯蔵能力62,100kgのLNGタンクを建設。
- 重油からLNGへの転換によって、年間約3,000tのCO₂削減効果を見込む。
- 同時に天然ガスボイラーを導入し、重油レス工場を目指す。



▲LNGタンク